

校長だより 第 66 号



# すてきな島



H28.11.8

日間賀中学校長 井本 仁

「あいさつ・返事」  
「気づき 考え  
すぐに 行動する」

## H28 日中祭が開催されました 11. 1(火)

本年度の日中祭（学校祭）が開催されました。すべての生徒が、これまで一生懸命に準備してきた成果を存分に発揮させることができました。生徒会中心に取り組み、すばらしい日中祭になったことを嬉しく思います。保護者の方もたくさんお越しいただき、楽しんでいただけたようでした。本当にありがとうございました。



# 投票ありがとうございました！



今回の日中祭の中で、生徒たちが描いた「島を元氣にする看板」原画ポスターの投票を行いました。生徒だけでなく、とてもたくさんの保護者の方や地域の方にも投票をしていただきました。ありがとうございました。

今回の投票結果を元に 11月14日（月）に開催予定の第2回日間賀サミットにて、優秀作品が決定されます。

優秀作品が決まりましたら、またご報告をさせていただきます。

## 朝会より 10.31(月)

### 生徒発表（10月のテーマ：最近感謝したことについて）

田中 遥貴 さん（1年）

ぼくが最近感謝したことは、親についてです。

今学校に通えているのも親のおかげですし、楽しい時を過ごせているのも親のおかげです。そもそも親が自分を生んでくれたから今の自分がいます。だからぼくは親に感謝しています。

僕はこれまで感謝することについて深く考えたことがありませんでした。普段は簡単に「ありがとう」という言葉を使っていますが、心の底から「ありがとう」というのは、あまり言いません。

だからぼくは、ここまで育ってくれた親に、たくさん世話になった親に、心の底から感謝したいと思います。

### 岡井聖忠先生の話

この日の朝会で、このような話をしてくれました！



みなさんは将来就きたい仕事は決まっていますか？

まだ決まっていない人も多いようですね。私は学校の先生になりたいと決まったのは中学3年生の時です。

子どものころは、医者になりたい、大工になりたい、調理師になりたい、学校の先生にもなりたいとなりたい仕事がたくさんありました。母と相談しているときに、母から言わされた一言があります。

それは「学校の先生になれば、自分の生徒が自分の夢をかなえてくれるよね。」という一言です。この一言を聞いて、教師を目指すことに決めました。

今では、教え子がいろいろな仕事に就いてがんばっています。また、就きたい仕事を目指してがんばっている教え子がたくさんいます。教師になって本当によかったと思います。母のちょっとした一言でしたが、今でも感謝しています。

みなさんもそんな一言に出会えるといいと思います。三年生のみなさんは進路を決めていく時期になります。いろんな人と話をして、一生残るような言葉に出会えるといいなと思います。